

# チャバネキボシアツバ チョウ目ヤガ科

*Paragabara ochreipennis* Sugi

石川県カテゴリー 準絶滅危惧

国カテゴリー なし

## 選定理由

開発されやすい低地に生息し、全国的にも分布が限定される。

## 形態

開張22mm前後である。前後翅は黄褐色をおび、前翅頂が鋭くとがる。

## 国内分布

北海道から九州まで分布するが、中国、四国地方からは未知である。産地は局地的で主に低地から得られ、個体数は少ない。

## 県内分布

加賀市の柴山潟と小松市の木場潟周辺の低地で記録がある。

## 生態

年2回発生するものと思われるが、詳しい生態はわかっていない。

## 生息地の条件

平野部の低湿地およびそれに続く草地在が本種の生息域と思われる。

## 生存の危機

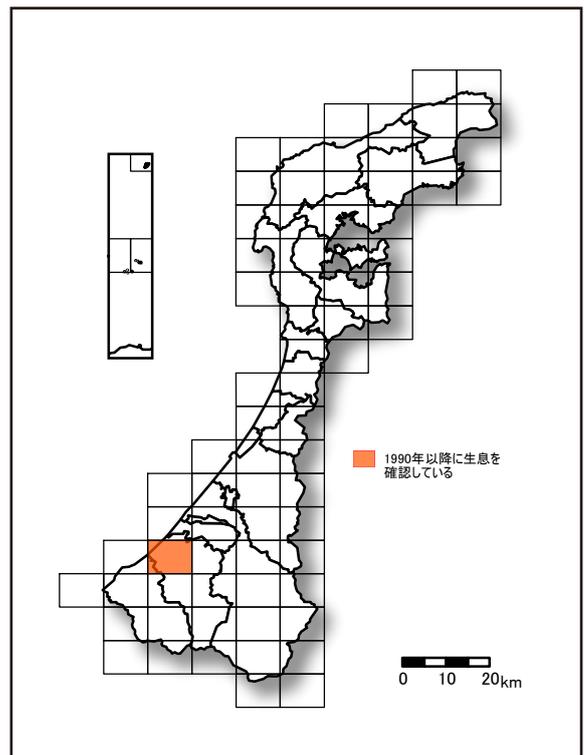
平野部の草地は宅地化や公園化等のため開発され、本種の生息域が狭められている。(A)

## 参考文献

富沢 章 1987. 加賀市柴山潟の蛾類. 誘蛾燈, (109) : 87-97.



標本提供者: 富沢章



県内の分布